

日系社会研修員（通称：日系サポーター）の出雲市長表敬 について（取材案内）

JICA 日系社会研修員受入事業で出雲市で研修を受ける日系サポーターが、下記のとおり出雲市長を表敬します。ついては、取材・報道をよろしくお願ひします。

記

1. 表敬訪問について

日時 令和4年10月28日（金） 16:00～16:30

場所 出雲市役所3階 大会議室

訪問者 日系サポーター むらい いで 邑井 井出 カルデイラ リエ さん

独立行政法人国際協力機構 JICA 中国 所長 岡田 務ほか

2. 出雲市での研修内容

主に塩冶幼稚園で、幼児教育の現場を体験しながら、日系ブラジル人幼児や障がいのある幼児とのかかわり方を学ぶとともに、児童－保育士（幼稚園教諭）、保育士（幼稚園教諭）－保護者とのコミュニケーション支援を行います。

（※研修期間：令和4年10月12日～令和5年1月27日）

3. 問合せ先

①JICA 受入事業について

独立行政法人国際協力機構協力機構 JICA 中国 市民参加協力課 担当 澁谷
電話 082-421-6305

②出雲市での受入・市長表敬について

出雲市子ども未来部保育幼稚園課 担当 高松・岡田 電話 0853-21-2211（内線 2847）

（参考）日系社会研修員受入事業（多文化共生/日系協力型）について

当該事業は地方自治体、公益法人、NGO、企業等の団体から日系社会研修員の受入れに係る提案を受け、JICA が団体に事業受入の実施を委託するものです。

日本国内の日系集住都市に中南米から日系人を JICA 研修員として受入れ、保育園、小中学校、NGO、企業などで研修を受けながら、在日日系人のために、日本語/母国語サポーター、ソーシャルワーカー、相談役といった役割を果たし、在日日系人のサポート、日系人集住都市の多文化共生・地方創生に貢献する研修です。また、研修員自身の専門性強化を通じた帰国後の中南米地域の開発にも資することが期待されます。